



## 東方経済フォーラムニュース

**9月6日、モンゴルのハルトマーギーン・バトトルガ大統領が東方経済フォーラム2017の枠内で露蒙首脳会談に参加**

「ロシア・モンゴル円卓会議:会談の場－極東」の過程において、2国間協調の問題、極東における共同投資プロジェクトの可能性が検討される。(極東キャピタル)

**日本の安倍晋三内閣総理大臣が、自らの東方経済フォーラム参加による日露協力関係促進への期待を述べる (ガジエタ・ルー)**

**日露の外交官が東方経済フォーラムで両国首脳にクリル諸島(千島列島)における共同農業事業試験プロジェクトの準備が完了したことを報告 (RIA ノーボスチ)**

**「ヴァルダイ国際討論クラブ」が東方経済フォーラム枠内で会議 «アジアにおける協力の新たな機会: ロシア、中国、日本、米国からなる四角»、テレビ討論 «ロシアの東方転換: その結果と新しい目標»が組織される**

変化するグローバル環境におけるロシアと海外諸国の協調体制の側面が論じられる。(タス通信)

**経済特区制度とウラジオストク自由港法の導入によりFESCOのコンテナ輸出量が大幅に増加**

東方経済フォーラム開催に当たって «極東海運会社» 船舶部ウラジーミル・チャブロフ代表が語った。(タス通信)

**ウラジオストク国際空港が東方経済フォーラム開催中に60以上の商用航空便を受け入れ**

同空港が報道機関に向けて発表した。(RIA ノーボスチ)

## 東方経済フォーラム開催に関連してウラジオストクで追加安全対策が導入

9月4日から8日にかけてアヤクス湾・パリス湾海域において小船舶の航行が禁止される。ウラジオストクの空域を航空するすべての航空機の運航が制限される。通常の飛行を行なっている航空機にはこの制限は適用されない。(タス通信)

## 極東ニュース

**2017年の6か月間で、沿海地方に前年比の80%を超える韓国からの観光客3万5700人、日本からは150%増加の7200人が訪れる**

ロシア観光庁オレグ・サフォノフ長官が発表した。(太平洋ロシア)

**9月に経済特区「ゴルヌイ・ヴォズドゥフ（山の空気）」の登録企業「ほのかサハリン」社がサハリンに温泉施設をオープン**

プロジェクトの投資額は5億200万ルーブルを超え、その内の半分の投資が日本によるものである。パートナーとなったのは日本の「丸新岩寺」社であった。(IA レグナム)

**経済特区「ハバロフスク」の登録企業「極東テクノニコリ」社が水耕栽培プロジェクトを実施予定**

温室内で苗を植えるための人口土として素材が使用される。(IA 東ロシア)

## ロスコンGRESS」基金は大規模な会議や展示会の開催・運営会社である

ロスコンGRESS基金の創立は2007年に遡り、様々な大会や展示会の組織・開催、企業を対象にしたコンサルティングや情報サポート、ロシア経済及び世界経済の問題の包括的な情報収集・調査・分析のほか、ロシアのポテンシャルを引き出しロシアのイメージを向上させることを目指す。同基金は、PPP（公民連携）を含むビジネスプロジェクトへの投資やそれらの実施を促進し、運営する。

ロスコンGRESS基金は、ウルグアイのモンテビデオ市やロシアのウラジオストク市など、様々な国々でイベントを開催している。イベントには世界のビジネスリーダー、知識人、主要マスメディア、政府機関の首脳を招き、新しい構想やプロジェクトについての議論を行うための最適条件を確保し、チャリティプロジェクトや社会的事業の促進にも寄与している。

[www.roscongress.org](http://www.roscongress.org)